

泉図書館 YA 図書委員会おすすめガイドブック



BOOKLIST2020

人と人が自由に集まることができなかった2020年。
その中で、高校生たちが作り上げたリストです。
彼らの想いが誰かに届き、本を通したつながりができたら…。
そんな願いをこめた今年のBOOKLIST。
ぜひ手に取ってもらえると幸いです。



みりんじょうゆのおすすめ本



きみを守るためにぼくは夢をみる

白倉 由美／著 新海 誠／装画 講談社

ある夏の帰り道、突然急な眠気におそわれて、いつもの日常から、未来へと神隠しに合ってしまった少年は…。

泣けるストーリーです！

新海誠さんと白倉さんがコラボした作品。

クローバー

中西 翠／著 講談社

昔に読んだ願いを願えるためにクローバーを集める妖精の本。その妖精の手伝いをしたくて始めたクローバー集め。集めたクローバーを自分の読んだ本に隠していく主人公。図書館から始まる中学生の恋の話。

書名	著者名	出版社
かぐや姫のおとうと	広瀬 寿子／作	国土社
狐霊の檻	廣嶋 玲子／作	小峰書店
狐笛のかなた	上橋 菜穂子／作	理論社
精霊の木	上橋 菜穂子／作	偕成社
桜風堂ものがたり	村山 早紀／著	PHP研究所
コンビニたそがれ堂	村山 早紀／作	ポプラ社

じっくり派のあなたへ

イノセントブルー 記憶の旅人 Innocent Blue

神永 学／著 集英社

前世で自分を殺した犯人は誰か？様々な人の前世の記憶を呼びさましながら、記憶を旅する主人公。

前世と今世の想いがまざり合うストーリーです。

空色勾玉

荻原 規子／作 徳間書店

はるか昔、神々が存在する世界。ひと振りの剣をめぐる争う二つの部族。光と闇の二人の巫女を中心に始まるイザナギとイザナミの想い。

神話もからんでくるストーリーです。

勾玉シリーズ三部作の第一作目です。

書名	著者名	出版社
心霊探偵八雲	神永 学／著	角川書店
十二大戦	西尾 維新／小説	集英社



人魚ノ肉

木下 昌輝／著 文藝春秋

幕末期の京都が舞台のダークファンタジー小説。
坂本龍馬、沖田総司、土方歳三など、誰もが知る人物が「人魚の肉」を口にしたこと
で様々な怪異に出会う。

史実に忠実でありながらも、あり得ないような無気味な雰囲気味わえる。
歴史が好き、ファンタジーが好きな人におすすめの一冊。

ボッコちゃん

星 新一／著 新潮社

S F 御三家と呼ばれる作家の一人、星新一の短編集。
現代からは想像もできないほど進歩した未来の話もありながら、そこに登場する人
物の感情は共感でき、くすりと笑ってしまうようなことも。

短いながらもしっかりとまとまった話はとても読みやすく、子供から大人まで楽
しめる読書入門にもおすすめの一冊。

書名	著者名	出版社
天使の囁り	貴志 祐介／著	角川書店



ツリーハウス

角田 光代／著 文藝春秋

祖父が死んだ夏のある日、主人公は初めて自分の家族のルーツに興味を持つ。主人公の家は、お互い無関心、無干渉。楽だと感じつつも、基盤がないような心もとなさを感じていた。

そんな時、祖父が死に、それをきっかけとした祖母の一言から祖父母の出会った異国の地、満州ー中国へとルーツを探りに行くこととなる。

過去と現在を少しずつ織り交ぜ、様々な視点から一家のルーツを探る。

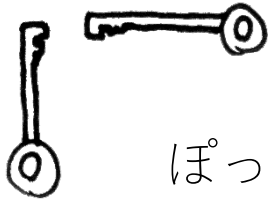
みかづき Crescent Moon

森 絵都／著 集英社

高橋一生、永作博美らによってドラマ化もされた小説。親子三代にわたって、その時々の時勢によってゆれ動く日本の教育の実態を一家族の視点から描く。

家族の物語として、かつ現代の教育形態の変化に観点を置いて読むことができる物語。

書名	著者名	出版社
古都	川端 康成／著	新潮社
永遠の出口	森 絵都／著	集英社
レ・ミゼラブル	ユゴー／著	新潮社他
対岸の彼女	角田 光代／著	文藝春秋



ぽっぷりんのおすすめミステリー

ある事件編

謎解きはディナーのあとで

東川 篤哉／著 小学館



大富豪の令嬢とその屋敷に仕える執事が繰り広げるポップでユーモアたっぷりの華麗な謎解きから目が離せない！おすすめなのが、執事から発せられる数々の罵詈雑言…。「そんなこと言う!?!」「一理あるなあ」と一つ一つの毒舌が妙に納得できたり、疑問に思ったり、読み進めていて本当に楽しい！読むのが遅い私でもすぐに読み終わりました（体感時間1分）！シリーズ化されている本や映画ノベライズなどたくさんあるので、お時間があれば探してみてください！

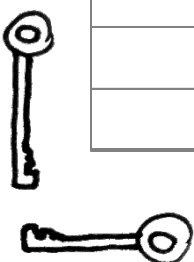
プラチナデータ PLATINA DATA

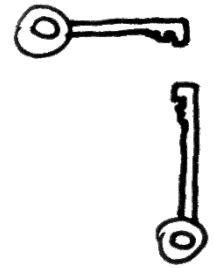
東野 圭吾／著 幻冬舎

国民のDNA情報が国に管理されたことで犯人の検挙率100%、冤罪率0%が実現した近未来の日本が舞台。ある兄妹の死をきっかけに、彼らの殺害容疑で追われる天才科学者の神楽は「プラチナデータ」をめぐる国家の巨大な陰謀を知る。さあ、その真実とは？

スピード感あり！読み応えあり！ぜひ手に取ってみてください！

書名	著者名	出版社
告白	湊 かなえ／著	双葉社
流星の絆	東野 圭吾／著	講談社
変身	東野 圭吾／著	講談社
ラプラスの魔女	東野 圭吾／著	KADOKAWA
オリент急行の殺人	アガサ・クリスティー／著	早川書房
鍵のかかった部屋	貴志 祐介／著	角川書店





パレートの誤算

袖月 裕子／著 祥伝社

現代社会の実情というか、何というか…。ページをめくると、生活保護を受ける側と支給する側の人間ドラマが待っている。

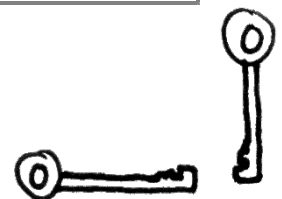
ある日、一人のケースワーカーが死体で発見された。彼を慕っていた新人ケースワーカーが、彼の死の真相究明のために奔走する。そして、我々は最後の最後に『パレートの“誤算”』という題名の意味を知る。点が線になっていくのを実感できる小説である。

青の炎

貴志 祐介／著 KADOKAWA

本作は「倒叙小説」、つまり犯人視点となっていて、犯人が完全犯罪を計画、実行、その後事件が解決するという展開になっている。「なーんだ、そんなのつまらないじゃないか！」と思ったそこのあなた！これはただの倒叙小説ではない。主人公＝殺人者＝高校生という繊細で儂い物語なのである。「家族を守りたい」という一心で完全犯罪を企てた少年の哀しき運命とは…。途中から「私も共犯なのではないか？」と錯覚してしまうことが多々あり、何度も感情移入した。

書名	著者名	出版社
掟上今日子の備忘録	西尾 維新／著	講談社
Burn.-バーン-	加藤 シゲアキ／著	KADOKAWA
犬神家の一族	横溝 正史／著	KADOKAWA
私の嫌いな探偵	東川 篤哉／著	光文社
ストロベリーナイト Strawberry Night	誉田 哲也／著	光文社





鴉のおすすめ本

悪の教典

貴志 祐介／著 文藝春秋

これぞサイコ・ホラーの傑作！凶器の殺人鬼はもしかしたら自分の隣りのあの人もかもしれません…（笑）至って普通の平和な日常が、たった一人の男によって恐怖に叩き落されてしまいます。しかしその男、普段はとても感じのいい好青年なんです。果たして、私達読者は彼から逃げられるのでしょうか？是非、冊中に登場する「モリタート」を聞きながらお楽しみ下さい。

嫌われる勇気～自己啓発の源流「アドラー」の教え～

岸見 一郎／著 古賀 史健／著 ダイヤモンド社

「世界はシンプルであり、誰もが幸福になれる。」これを聞いて、あなたはどう思いましたか？どうかその第一印象のまま、私はこの本を読み始めて欲しいのです。高校生以上の年代なら学んだことのある倫理にでてくるような考え方が分かりやすく理解できます。これぞ正に人生の処方箋。「自己啓発本独特の壁」を見事取り払える、善き時間が過ごせる一冊です。

書名	著者名	出版社
三毛猫ホームズの推理	赤川 次郎／著	角川書店他
連続殺人鬼カエル男	中山 七里／著	宝島社
吟遊詩人ビートルの物語	J.K.ローリング／作	静山社

K. のおすすめ本



世界の果て、彼女 新しい韓国の文学 10

キム ヨンス／著 クオン

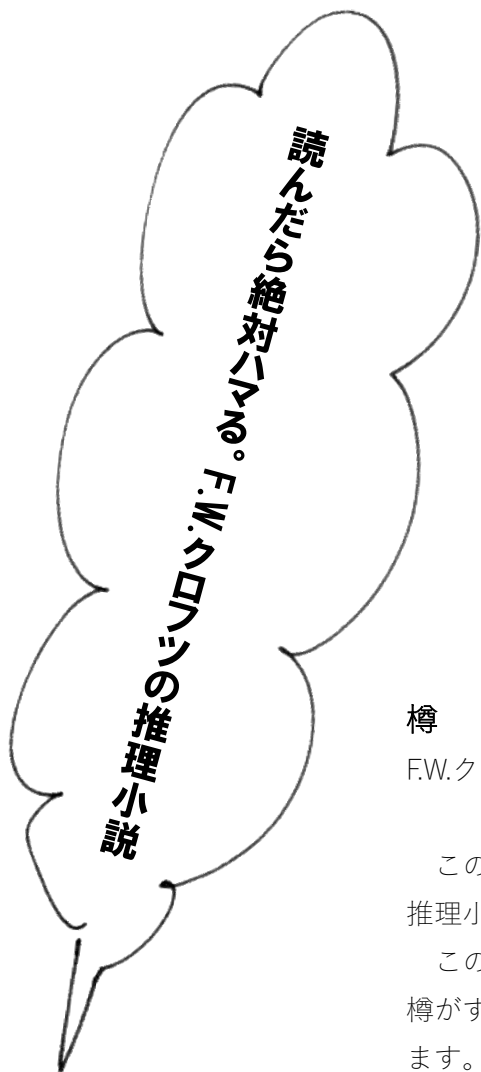
短編集ですが小説を読んだほどの内容の多さと難しさ。どの話でも共通するのが文章の美しさ。景色や人物像の表現の仕方はとても楽しい。社会、恋人、家族など多角的に人間を描く。一番好きなのは『世界の果て、彼女』の詩で、死んだ詩人が愛した女性はだれで、彼に似ている男性。ぐるぐると回る世界と出会いについて考えさせられる作品。

トンイ 上・下

キム イヨン／著 チョン ジェイン／著 キネマ旬報社

奴婢という低い身分から王の母になる一生を描いた物語。同じ人間なのに奴婢の血は卑しいと考えられる時代に“それはおかしい”と思いはじめる同伊（トンイ）。父も奴婢で弱い立場だったため権力者に濡れ衣を着せられ殺されてしまう。父の無実を立証するため、こんなことが起きないよう、人権がない時代で奮闘する同伊。権力争い、側室同士の争い、嫉妬など。そんな時代に生きた女性の一生を追う。

書名	著者名	出版社
王は愛する 上・中・下	キム イリョン／著	新書館
太陽を抱く月 上・下	チョン ウングオル／著	新書館
奎章閣(キュジャンガク)閣臣たちの日々 上・下	チョン ウングオル／著	新書館



ほし☆のおすすめ本

樽

F.W.クロフツ／著 東京創元社

この本は 1920 年代に F.W.クロフツによって書かれた推理小説です。

この物語の主人公は樽と言っても過言じゃないです。樽がすべての中心にいて、すべての人が樽に振り回されます。当時の時代は防犯カメラがないので目撃者を見つけるのも大変。犯人の手掛かりを一つ一つ見つけていき、犯人を追い詰めていく場面は見所です。最後の結末にはびっくりする事間違いなしです！

書名	著者名	出版社
クロイドン発12時30分	F.W.クロフツ／著	東京創元社
フレンチ警視最初の事件	F.W.クロフツ／著	東京創元社

学生のうちに読んでほしい本

心を整える。勝利をたぐり寄せるための56の習慣

長谷部 誠／著 幻冬舎

心を整える。

この本は、サッカー日本代表の長谷部誠選手が書いた本です。学生から大人まで幅広い年代がこの本から心とどう向き合えば良いのか、彼の経験から考えさせてくれると思います。

書名	著者名	出版社
夜のピクニック	恩田 陸／著	新潮社
風が強く吹いている	三浦 しをん／著	新潮社
君の臍臓をたべたい	住野 よる／著	双葉社
氷菓	米沢 穂信／著	角川書店

蒼崎青子のおすすめ本

空の境界

空の境界 the Garden of sinners 上・中・下
奈須 きのこ/著 講談社

2年間の昏睡から覚めた両儀式が記憶喪失と引き換えに手に入れた、あらゆるモノの死を視ることのできる“直視の魔眼”。歴史的傑作です。

とても文章が難しくなっていますが、その分理解できれば、著者・奈須きのこのすごさも同時に理解できるでしょう。他の文学作品とは一味違います。難しい文章が苦手な方は先に映画を見てからでも良いと思います。映画は10年以上も前に作られたと思えないほど、クオリティの高いものとなっています。制作会社は“鬼滅の刃”と同じ、ユーフォーテーブルとなっています。

書名	著者名	出版社
空の境界 未来福音 終末録音	奈須きのこ/著	星海社

写真と名言

大切なことに気づく 365 日名言の旅

WRITES PUBLISHING/編 ライツ社

この本には、1月3日なら坂本龍馬、3月14日ならアインシュタインというようにその日に生まれた偉人の名言を世界中から集めて、その偉人たちが見たであろう世界中の景色とともに掲載しています。

旅行は難しくなった昨今ですが、素敵な言葉とともに世界中を旅してみませんか。

自分の誕生日や特別な日にどんな言葉や写真が載っているか、気になりませんか？

365日、偉人たちが遺した言葉に触れながら、大切な毎日を過ごしましょう。

書名	著者名	出版社
世界の美しい図書館	-	パイインターナショナル
世界の美しい博物館	パイインターナショナル/編著	パイインターナショナル
世界の広場	-	パイインターナショナル
世界の美しい教会	PIE BOOKS/編著	パイインターナショナル



仕事は楽しいかね？

デイル・ドーテン／著 きこ書房

出張の帰りに大雪のため一昼夜空港のロビーに足止めされた「私」。
そこで出会ったある老人に、つい仕事の鬱積した感情をぶつけてしまう。
老人は企業トップがアドバイスを求めるほどの高名な実業家であった。
本書は将来への希望もなく、日々仕事に追われる主人公が、老人のアドバイスで
自己変革を見出していく物語である。それは、唐突に繰り返される老人の言葉とそ
れを問いただす「私」の会話で展開していく。

“必要は発明の母かもしれない。だけど、偶然には発明の父なんだ。”

(老人マックス・エルモア)

私は本書に出合えてよかったと思っています。

書名	著者名	出版社
仕事は楽しいかね? 2	デイル・ドーテン／著	きこ書房
仕事は楽しいかね? 最終講義	デイル・ドーテン／著	きこ書房



YA 2020年度泉図書館
図書館委員会

泉図書館YA図書館委員会おすすめガイドブック

編集・発行：仙台市泉図書館 子供図書室

住所：仙台市泉区泉中央 1-8-6

電話：022-375-6161

<https://lib-www.smt.city.sendai.jp/>

2020年11月発行